

橋本治氏文書(1)概要

1: 文書群番号	075009
2: 文書群名	橋本治氏文書(1)
3: 出所	橋本治家
4: 家業・役職等	下坂部村庄屋・菰縄商
5: 地名	摂津国川辺郡下坂部村／兵庫県川辺郡下坂部村／川辺郡小田村下坂部／ 尼崎市下坂部／尼崎市下坂部1丁目ほか
6: 行政区分	池田重利領／尼崎藩領／旗本青山氏(幸正系)・同(幸高系)入組／兵庫県 第11区／下坂部組戸長役場／小田村／尼崎市
7: 歴史	下坂部村は、元和元年(1615)池田重利の領地となり、同3年尼崎藩 領、寛永20年(1643)尼崎藩から分知された旗本青山氏二家の入組支配と なって明治に至った。 村高は近世を通じて521石余。321石余が幸正系青山氏の支配、200石 が幸高系青山氏の支配で、本文書群原蔵者の橋本治家は、幸正系知行分 の村役人を務めた。寛文12年(1672)の人別帳では全村で49軒・240人、 文化年間の名寄帳では幸正系知行分29軒、幸高系知行分19軒であった。 水利は大井組に属した。氏神は伊居太神社(近世には春日大明神社)、寺 院は浄土真宗大谷派蓮生寺があった。
8: 伝来	市史編集室が調査済みであった本文書群を、昭和50年に橋本治氏が史 料館へ寄託。
9: 史料入手先	橋本治氏
10: 点数	236点(目録件数180件)
11: 年代	万治2年(1659)～昭和10年(1935)
12: 構造と内容	本文書群は、①村政、②寺社、③水論・水利、④家関係の史料から構 成される。 ①は、幕府からの触書のほか、文禄3年(1594)下坂部村の検地帳写 し、年貢免状及び勘定目録、庄屋役をめぐる村方騒動の記録などがあ る。近代では、協議費・共同苗代等に関する史料がある。 ②は、後住願等近世の蓮生寺関係史料、宗門改め帳などのほか、近代 の伊居太神社の土地払い下げ、合祀関係の史料などがある。 ③は大井組・三平井組間の水論など相論関係史料が中心である。近代 では、明治42年(1909)早魃時の水利に関する史料がまとまっている。 ④は、近代における製縄工場等橋本商店の経営史料のほか、婚礼、出 産、葬儀の際の帳面類がある。 同氏文書(2)24点と本来一体。
13: 関連史料	橋本治氏文書(2)、三根久昌氏文書
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	河野未央